



令和6年2月22日号

田原西小だより



発行 宇都宮市立田原西小学校

校長 川島 聡史

栃木県宇都宮市立伏町8番地1

TEL 028-672-3170

e-mail tawani-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

毎朝登校してくる子供たちを正門で迎えながら、校庭のソメイヨシノの枝先を見ると、春を待っているかのように日々芽が膨らんでいます。桜の木を見ていると、季節が着実に進んでいることに気付かされます。ちょうど今頃の時候のあいさつに「向春」という言葉がありますが、木々は芽吹く力を蓄えながら、春を迎える準備をしているのでしょう。

2月に入り、感染症が流行する中ではありますが、田西っ子たちも、自分が持っている可能性を芽吹かせ、花を開かせるために雪にも負けず、寒暖差にも負けず元気に生活しています。

今年度も残り1ヶ月。169名全員が、1日1日を大切にしながら、終わりをきちんと締めくくることができるよう指導していきたいと思います。

授業参観・バザーの様子



2/5に、今年度最後となる授業参観を行いました。ご来校いただいた保護者の皆様には、授業で頑張る様子から、この1年間の子供たちの成長を感じていただけたのではないのでしょうか。また、授業終了後には、久々にバザーも開催することができました。物品をご提供いただいた保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。



今年も雪が降りました



同じく2/5の午後から、今シーズン初めてのまとまった雪が降りました。校庭はあっという間に真っ白になり、翌朝登校した子供たちは、雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりして楽しんでいました。これも学校ならではの「体験」だと思います。



グループでの会食



新型コロナの5類移行から時間を要しましたが、今月から給食でのグループ会食を再開しました。以前はこれが当たり前の光景だったのですが、4年生以下の子供たちにとっては初めての経験で、少し戸惑う様子も見られました。早くこの形態に慣れ、楽しい給食の時間を過ごしてほしいものです。



小中一貫教育に取り組んでいます！



宇都宮市の小中学校で、義務教育9年間を見通した「小中一貫教育・地域学校園」が始まったのが平成24年度ですので、今年で12年目になります。

田原地域学校園でも、田原中・田原小・田原西小の3校で、児童の学力や体力の向上、そして豊かな心の育成に向け、相互に協力しながら様々な取組を進めており、今年度も合同でのあいさつ運動や、6年生の進学先中学校訪問等を行うことができました。

また、年に3回、全教職員が一堂に会して取組の進捗等を話し合う「小中一貫の日」を設定しており、本年度最後となる3回目を、2/21に本校を会場として行いました。下の写真は、校長や各部の部長が集まる「運営部会」の様子で、次年度の取組の方向性などについて話し合いました。

【田原地域学校園教育ビジョン】

自立を目指しながら積極的に地域社会と関わる田原っ子の育成

<田原地域学校園 今年度の主な取組>

- ・ 小中合同でのあいさつ運動の実施
- ・ 市陸上大会プレ大会の実施
- ・ おはなし給食の実施
- ・ 就学時健診での職員の相互協力
- ・ 6年生の進学先中学校訪問の実施
- ・ 等



家庭でのパソコン破損にご注意ください！



以前にもお伝えしましたが、令和6年度以降、児童が使用している個人用パソコンを家庭で破損させた場合は、保護者の責任において修理費を弁償していただくことを、市が正式に決定しました。

本校ではほとんど破損は起きておりませんが、他校においては、家に持ち帰った際に、床に置いて充電中に踏んでしまったり、兄弟げんかをしていて床に落としたりしてしまい、高額な修理費が必要になった事案も発生しています。詳しい内容は、3月上旬に、市から直接さくら連絡網で通知されますので、ご確認いただきますとともに、ご家庭の判断で、保険の加入等についてご検討ください。